

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号 17		
	令和元年	5月30日	
	午前・午後	3時00分	

議会名	令和元年 第2回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 24番 高橋 功		
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 人と自然が共生する佐野市づくり (1) 自然公園等の保護と利用について	<p>①唐沢山城跡は県立公園にも指定されており、生物、植物、樹木など貴重な自然環境の宝庫となっている。近年のマツクイムシの被害による松の木の枯渇などは将来への危機感を抱くが、優れた自然環境を次世代に引き継ぐために今後の適正な管理と保全の考え方を伺いたい。</p> <p>②国史跡唐沢山城跡の観光交流や情報発信の場としてのガイダンスの整備が計画されているが、今後の見通しについて伺いたい。</p> <p>③万葉自然公園のカタクリ群生地や秋山地区のザゼンソウの群生地などは適正に管理されているのか伺いたい。</p> <p>④特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害の拡大は果樹農家ばかりでなく、桜の木も被害木となり、公園等の景観にも将来影響を及ぼすことから、早急な防止対策を必要とするが、本市での今後の対策について伺いたい。</p>		

<p>(2) 拡大する鳥獣被害に対する新たな防止対策について</p>	<p>①栃木県では、令和元年度の捕獲目標として、シカ 8,000 頭、イノシシ 13,000 頭としているが、佐野市としての独自の捕獲目標数の設定を検討する考えはあるのか伺いたい。</p> <p>②現在、国による緊急捕獲活動推進事業費補助金 8,000 円／1 頭、県による捕獲強化奨励事業費補助金 2,000 円／1 頭、佐野市による捕獲活動経費 5,000 円／1 頭であるが、今後の見通しを伺いたい。</p> <p>③平成 29 年の一般質問で「鳥獣被害対策実施隊」の提案をしたが、設置されない理由を伺いたい。</p> <p>④「鳥獣被害対策実施隊」を設置した場合の優遇措置や支援策の内容を伺いたい。</p> <p>⑤「鳥獣被害対策実施隊」の設置に向けての考え方を伺いたい。</p> <p>⑥農業者や猟友会員の高齢化などにより、捕獲の担い手不足が懸念されますが、今後どのような対策が必要になってくるか、伺いたい。</p> <p>⑦農業者が被害対策に最も苦慮しているのが、サルによる被害である。ICTを活用した捕獲が実績を上げているようですが、成果について伺いたい。</p> <p>⑧捕獲獣の食肉加工などの有効利活用を検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。</p>
<p>2. 葛生・常盤中学校区小中一貫校の開校に向けて</p> <p>(1) より良い教育環境の整備について</p>	<p>①葛生地区の中学校 2 校、小学校 4 校の学校維持・管理に要する年間のランニングコストについて伺いたい。</p> <p>②基本設計・実施設計について、現在の進捗状況を伺いたい。</p>

<p>(2) 開校準備委員会の検討経過について</p>	<p>③設計において、特に特徴的なことや配慮した内容を伺いたい。</p> <p>④昨年、校舎に関するアンケートを実施しているが、その結果がこの度の設計業務とどのような形で反映されているのか伺いたい。</p> <p>⑤設計業務が終了すると建築工事へと移行していくが、今後のスケジュール等を伺いたい。</p> <p>⑥葛生・常盤中学校区小中一貫校は、現在の葛生中学校の校舎を活用し改修整備を行うが、国庫補助金などを十分に活用するなどとした予算執行は確実に行われるのか。</p> <p>⑦あそ野学園では、校舎の建設や改修工事期間中は、仮校舎での授業を行っていますが、葛生中学校改修工事期間中の授業についてはどの様に検討されるのか伺いたい。</p> <p>①昨年7月から9月にかけて校名の募集を行い、校名(案)は「佐野市立葛生義務教育学校」が選定されたが、選定までの経過を伺いたい。</p> <p>②「開校だより」による広報後の市民の反応について伺いたい。</p> <p>③開校準備委員会及び4つの各部会それぞれの進捗状況は予定通りに行われているのか伺いたい。</p> <p>④これまでの検討・協議において、特に注視すべき事項や新たな課題について伺いたい。</p> <p>⑤新たな義務教育学校の開校に向けては、そこで学ぶ生徒はもちろん、教師、PTA、地域の人達の一体感の醸成と連携が肝要である。最近の現状と今後の考え方を伺いたい。</p>
-----------------------------	---

3. あそ野学園の開校に向けた田沼小学校児童の校区の選定について

①現在の田沼小学校の児童については、田沼地区の田沼西中学校と田沼東中学校の校区に分かれている。あそ野学園の開校時に不安のない、スムーズな移行が行えるよう、父兄や児童の現時点での考え方を把握すべきと思うが、どのような対応をされるのか伺いたい。